

【埼玉プレス鍛造株式会社】

新工法「ロール成形」による欧州自動車メーカー向け鍛造品開発

開発のねらい

新工法「ロール成形」による微細化組織アルミ鍛造工法を確立させ、欧州自動車メーカーのアルミサスペンション部品を受注・生産できる体制を確立させる。

開発の概要

欧州自動車サスペンション主流材「A6082」の特性把握
A6082材を持って加熱・熱処理品を作製して組織及び機械的特性を調査し、A6082材の特性を把握した。
ロール成形工法確立
A6082材を用いて「ロール成形無し材」「ロール成形+低温熱処理材」「ロール成形+高温熱処理材」を作製してロール成形有無及び熱処理温度による組織及び機械的特性への影響度を調査する事により、最適なロール成形工法を確立した。

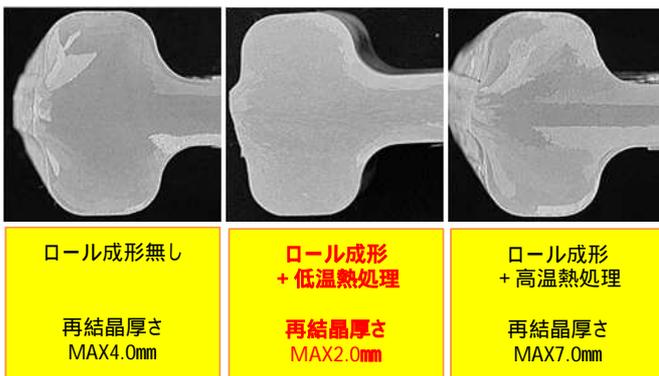
特長

工法：低温ロール成形+低温加熱鍛造+低温熱処理により、欧州自動車再結晶要求値をクリアする事が可能となった。
歩留：ロール成形無し材に対し、ロール成形材は投入重量を33%削減させる事ができた。

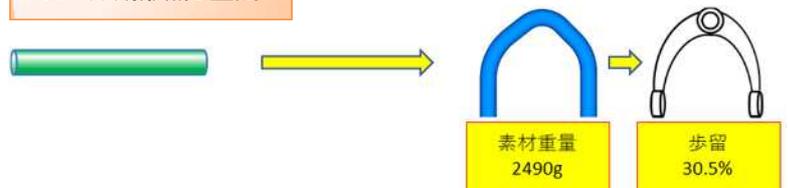
用途

欧州自動車サスペンション他、A6082アルミ鍛造品

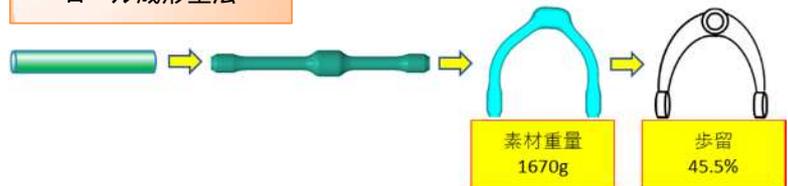
製造条件別再結晶組織



ロール成形無し工法



ロール成形工法



お問い合わせ先

【所在地】 〒334-0074 埼玉県川口市江戸3-22-11

【連絡先】 TEL 048-285-1311 FAX 048-285-1313 営業管理課 吉田
<http://www.spfcl.co.jp/>

